

「ワタシノ」居場所創造によるまちの活力創造事業

重要容積評価指標（KPI）設定・成果

指 標		R4 目標値	R4 実績値	R5 目標値	R5 見込	R6 目標値	R6 見込	事業効果	今後の方針の理由
1	賑わいのある空間 利用者数（人）	0	0	500	1,000	2,500	2,500	人が集まる「にぎわい」の創出とコミュニティの再生、市街地の活性化を図る。（R5に関してはオープニングセレモニー参加者数・ジムの会員数を記載）	にぎわいひろばでのイベント等を企画し関係人口を誘引する仕掛けを実施するとともに、町民の健康意識の向上やコミュニティの再生、市街地の活性化に向け取り組む。
2	事業を通じた移住者数（人）	3	3	3	6	3	0	この事業に賛同する企業や人材が集まり、ノウハウの獲得を図る。	次年度も積極的な賑わい空間の利用を促し、移住者数の増加を図る。
3	民間企業職員 （ワーケーション 含）受入数（人）	0	0	10	10	10	10	連携した企業向けのパッケージの設計等を行うことで関係人口の拡大を図る。	民間企業等を受け入れるワーケーション施設を整備していく。
4	まちづくり応援出 資者数（人）	0	0	100	0	100	100	クラウドファンディングを利用したSIB事業を実施し、関係人口の増加や町の知名度向上に繋げる。	R6年度のSIB事業導入に向け取り組んでいく。

小清水町デジタル田園都市構想総合戦略推進会議委員のご意見

意見	担当者回答
・交流施設ができて民間的サービスが隣にあって行政サービスの質は上がっているのか。	職員の意識が少し変わりつつある。1階に職員専用のトイレを設けず、賑わいの空間に職員が出ていこうという意図で設計した。賑わい空間の様子を間近で見れるとともに職員が来庁者と多くかかわっていただけるような環境づくりができた。
・前庁舎から比べると来庁者数は増えているか。	旧庁舎は入りにくいという声があったが、その辺は解消されている。ワタシノに行きやすいついていう回答のほうが多いのかもしれない。
・役場の利用人数は把握しているのか。把握に努めてほしい。	把握する手法を考えていく。